

題字：初代所長 竹屋 芳昭

第 84 号

平成28年10月発行

～発行所～

放送大学

大分学習センター

巻頭言 「イスラーム教への誤解を憂える」

客員教員 佐藤 孝裕（別府大学文学部教授）

7月18日、南ドイツ、バイエルン州のヴュルツブルク近郊の電車で、アフガニスタンからの難民の若者が斧やナイフで乗客を襲撃するというおぞましい事件が発生した。ヴュルツブルクは日本人観光客にも人気が高いロマンチック街道の起点であり、ユネスコ世界遺産のレジデンツがあることでも知られる。驚きが冷めやらぬ7月22日、またもバイエルン州の州都ミュンヘンのショッピングセンターで、40人近い人が死傷するテロが発生した。いずれの事件でも犯人は「アッラー・アクバル（神は偉大なり）」と叫んでいたとされることから、過激なイスラーム思想との関与が疑われている。ISと関わりのある犯人によるテロ事件が頻発する隣国のフランスと異なり、比較的治安が良好と考えられていたドイツで起こった事件だけに、衝撃は大きかった。

しかし、いずれも遠い海の向こうで起こった事件であるため、対岸の火事感は否めなかった。ところが、7月1日にバングラデシュの首都ダッカで起こったテロ事件では、20人の犠牲者の中に日本人が7人も含まれていた上、容疑者の一人は大分県内の大学出身である可能性が高いことが判明した。日本人がイスラーム過激派のテロの巻き添えになったのみならず、ISとの関連で大分の名があがったのは大きな衝撃であった。

無関係な人たちを巻き込むテロ事件は恐ろしいし、憎んでも余りある犯罪である。と同時に私が憂慮するのは、イスラームに対する誤解・偏見の増幅である。古代に日本に伝わって定着した仏教はもとより、16世紀に一度布教されたキリスト教と異なり、イスラーム教は日本人にとって新しく、馴染みの薄い宗教である。私たちがイスラームに関連する出来事に触れるのは、もっぱら過激派が起こすテロ事件を通じてであると言っても過言ではなかろう。お蔭で、イスラーム教は恐ろしい宗教であるようなイメージが生まれる不幸な事態に至っている。

この誤解の基となっている一つは、「ジハード」であろう。イスラーム過激派のテロリストたちは、自分たちの行為を正当化して「ジハード」とすると主張しがちである。また、日本の高校世界史の教科書は、かつてのイスラーム国家の軍事的征服活動を「ジハード」と表現し、その訳語として「聖戦」という語を充てている。これではイスラーム教徒が攻撃的・暴力的な人たちだと誤解されても仕方がない。しかし、ジハードとは本来信徒がイスラーム教を発展するために努力することを指していて、武力はその選択肢の一つに過ぎない。

また、キリスト教と比べても、イスラーム教は寛容な宗教である。キリスト教、とりわけローマ・カトリックは、歴史上布教活動が武力に伴って行われることが珍しくなかった。新大陸における事例はその典型的なものであろう。コンキスタドーレス（征服者）の武力によって征服された新大陸の先住民たちを待っていたのは、カトリックの宣教師による改宗という名の「魂の征服」であった。キリスト教にとって正しい宗教はキリスト教のみであり、他は全て邪教で、悪魔の教えであった。従って、悪魔の教えに囚われた迷妄の民を救うのは、神の慈悲であった。他の宗教だけではない。同じキリスト教でも、神学的論争の末にある思想が正統とされると、他の思想に対しては容赦がなく、武力で弾圧することも躊躇しなかった。翻ってイスラーム教は、宗祖ムハンマドを最高の預言者としながらも、ユダヤ教のモーセやキリスト教のイエスも預言者として認めていたし、両教徒を啓典の民として尊重していた。また、改宗についても、最高啓典であるクルアーンに「強制しないこと」とあるように、決して強引ではなかった。税金を払いさえすれば、異教の信仰を認めたのである。このように、本来イスラーム教は穏健な宗教である。

世界には、イスラーム教に対する客観的な知識を持たない者は少なくない。米国の某大統領候補に至っては、イスラーム教徒の入国全面禁止を主張している始末である。誤解を解くためにも、テロリストたちの活動がイスラームの教えと無関係であることを、イスラーム側が積極的に発信する必要があろう。





所長からのメッセージ ～生き生きした学習センターづくりを目指して～

「生き生きしたセンターづくり」を目標に掲げた今年度計画については、皆様のご協力のおかげをもちまして、着実に実行してきています。今号では前号（83号）以降に取り組みました事業やこれからの予定についてお知らせいたしますので、よろしくお願ひ致します。

「学習センターのブランド力と学生満足度のアップ」に繋がることを願って、これまで以上に学生の皆様の積極的な参加や応援を期待します。

◇別府大学附属看護専門学校と連携協定を締結

7月15日別府大学において別府大学附属看護専門学校と放送大学とで連携協力覚書調印式が行われました。この連携協力によって、さまざまな事情によって大学に進学されなかった専門学校生が、放送大学とのダブルスクールを通じて益々専門家・高度化が進む看護職に対応してキャリアアップしていくことが可能となります。いま話題となっています「特定行為」への参加の道も開かれます。

調印式には別府大学からは二宮理事長、植田理事、後藤看護専門学校校長らが、放送大学からは小寺山副学長、前田大分センター所長他数名が立ち会いました。専門学校との連携協力は九州で初めてのことでの看護専門学校に限りますと西日本初ということになります。

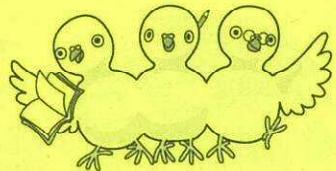


◇野内セサル氏の講演「マチュピチュ村を造った男の物語」(仮題)の開催

放送大学、日本マチュピチュ協会、福島民報社が主催する『マチュピチュ村創設者・野内与吉と古代アンデス文明』展が福島県二本松市8月7日から28日まで開催されました。

野内与吉氏のお孫さんにあたる野内セサル良郎氏（日本マチュピチュ協会会長）と稻村哲也放送大学教授の講演が大分で予定されていますので（1月8日開催）、8月9日に展示会を見学しました。貴重な文化遺産、珍しい品々を含めて素晴らしい展示会でした。野内氏のご講演がほんとうに楽しみになりました。





◇大分学習センターでも「学生表彰」制度を整備いたしました

私たちの学習センターでもようやく「学生表彰制度」を整備いたしました。「規定」及び「実施細則」を掲示していますので、是非、ご覧になってください。細則を読んで下さればお気づきになると思いますが、学習センターの行事や事業に積極的にご協力頂いた方で学位授与されると表彰の『候補』資格が得られます。放送大学入学に友人・知人をお説きくださいました方はもちろんです。頑張ってほしいと思います。

◇「所長への提案箱」投書箱を設置しました

皆さまからのご要望にお応えして、1階第4教室入り口に「提案箱」を設置しています。どしどし投書してください。非常に優れた提案は、上記で「学習センター功労賞」を差し上げます。



◇「肩のこらない 卒業研究中間発表会」を7月10日に開催しました

次の4名の方の中間発表会がありました。

大久保瞳さん「日本で育む国際人としてのアイデンティティ」

佐藤朋子さん「役職を持たない中堅看護師における仕事に対する認知度に及ぼす要因について」

豊田幸恵さん「認知症高齢者を介護する家族の介護肯定感とその要因としてのストレス対処能力・SOC」

山田容子さん「成人女性の『未婚化』の背景にある生育過程上の「自己分化」等の心理的諸要因について」

発表会には、客員教員、学外の卒業研究指導教員も多数駆けつけて下さい、来年度卒業研究履修予定の学生も含めて非常に効果があったと思います。最終発表会は来年2月19日に実施いたしますので、多くの方のご参加をお願いいたします。



～大分学習センターについて～

開所日 通常：火～日曜日 9:30～18:00
単位認定試験：期間中 9:00～19:00

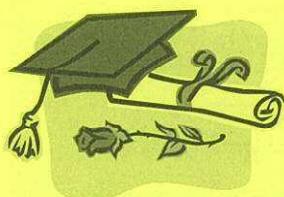
駐車場 別府大学大分キャンパス内の無料駐車場(約300台可)をご利用いただけます。

※放送大学横の駐車場は原則駐車禁止(許可された車両のみ可)

閉所日

- ・毎週月曜日
- ・祝日・国民の休日
- ・学長が特に必要と認めた日

※台風、大雪等により臨時閉所となる場合もあります。
ホームページ上でお知らせいたしますのでご確認ください。



ご卒業おめでとうございます

平成28年10月1日(土)、別府大学大分キャンパス文化ホールにおいて、平成28年度第1学期学位記授与式が行われました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



前田所長を囲んで記念撮影

放送大学卒業証書・学位記授与式

大分学習センター卒業者・修了者数

教養学部

- | | |
|-----------|----|
| ・生活と福祉コース | 4名 |
| ・心理と教育コース | 5名 |
| ・社会と産業コース | 1名 |
| ・人間と文化コース | 1名 |
| ・自然と環境コース | 0名 |
| ・情報 | 0名 |

計11名 累計 545名

～謝　辞～

平成28年度第1学期卒業生を代表しまして、一言謝辞を申し上げます。

我々11名はこの度無事卒業することが出来ました。有難う御座いました。

私の場合編入制度を利用しましたので62単位の取得ですみましたが、124単位の取得の方々は私の倍以上のご努力で、この度の卒業がありました。

それらの方々に、改めて敬意を表します。

又、今後の御活躍を祈念致します。

通信制度での授業である、「放送大学」は思いの外大変ありました。

まずは、「勉強をする」という強固な自分自身の意思がなければ単位取得が出来ません。

一般の学校で先生がリードされる授業制度の有難さがよく解りました。学生時代にもっと勉強すべきだったと反省をしております。

しかしながら放送大学の印刷教材の解り易さ、テレビ・ラジオでの授業は勿論の事、特にインターネットでの授業は素晴らしいシステムでした。

どの科目の教材も吟味され、勉強しやすい環境が整っておりました。

又、「自然の姿から学ぶ環境学習」など面接授業もユニークな授業がありました。これからもより充実した、より利用しやすい授業制度を希望致します。

クラブ活動の囲碁大会も楽しい思い出がありました。

最後になりましたが、大分学習センターの前田所長はじめ、職員の方々には、大変御世話になりました。

有難う御座います。

放送大学の益々のご発展を祈念致しまして、私の謝辞と致します。

卒業生代表　土森　武志

面接授業追加登録のお知らせ

面接授業とは、教員から直接指導を受ける授業で、教養学部生のみが履修できます。85分の授業を8回実施し、出欠状況と担当教員から出される課題・レポートの提出及び学習状況により評価を行い、合格者には1単位が認定されます。申請方法等は授業を開設する各学習センターにお問い合わせください。

■追加登録日程

＜空席発表＞10月15日(土)12時

【キャンパスネットワークホームページと学習センター掲示版でお知らせします。】

＜登録期間＞科目ごとに定められた追加登録受付期限日

【10月21日(金)から12月開講の授業の間】

■追加登録申請方法

追加登録初日(10月21日(金))…定員人数を超えた科目は抽選を行います。

それ以外の科目は先着順に随時登録します。

《対象者》

- ・抽選日当日朝10時までに来所された方

- ・郵送にて10月19日(水)までにセンターに必要書類が到着した方(必着)

=来所による申請について=以下のものを必ず持参して下さい。

【追加科目登録申請書・学生証・授業料(1科目：5,500円)】

=郵送による申請について=申請の前に空席状況を確認し、以下の書類を現金書留にてお申し込みください。

郵送による申請は現金書留のみでの受付となり、追加登録受付初日以前に窓口での受付・お預かりはできません。

【追加登録申請書・授業料・学生証コピー・返信用封筒(切手貼付・宛名明記)】

*期限内に郵便が届かなかった場合や、郵便が届いた際すでに空席がなかった場合、あるいは、申請内容に不備がある場合は、返送にかかる経費(現金書留郵便代)を授業料から差し引いた金額を返送いたしますので予めご了承ください。

通信指導について

通信指導を提出し合格しないと、単位認定試験を受験できません。

■通信指導送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に発送します。(一部の新規開設科目については別に送付する場合があります。)

11月4日(金)までにご自宅に届かない場合や、科目登録した科目と異なる科目の問題が届いた場合、又は落丁等があった場合は大学本部(Tel: 043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

■提出期間

郵送: 11月16日(水)～11月30日(水)必着

*提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

Web: 11月9日(水)10:00～11月30日(水)17:00 まで

*利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出(送信)してください。

■評価

当該科目の担当教員が添削を行い、1科目ごとに返送されます。

＜添削結果返送時期＞

平成28年1月中旬(1月16日(月)までに届かない場合は、大学本部に連絡してください。)



図書・視聴学習室利用時間

	曜 日	利用時間
通常期間	火～日	9：30～18：00
単位認定試験期間	火～日	9：00～19：00
閉館日		月曜日・祝日

【インターネット配信】

自宅からキャンパスネットワーク・ホームページに接続可能な学生を対象にテレビ科目の一部の科目を除いてインターネットで配信しています。配信不可科目についてはネットにてご確認ください。

《年末年始の閉館日》

12月29日(木)～2017年1月3日(火)

※12月28日(水)は、午前12時に閉館します。

※年末年始は返却ポストをご利用いただけません。
ご注意ください。

※1月27日(金)は閉所日です。

《停止期間》

○館外貸出停止期間

1月6日(金)～1月29日(日)

※郵送貸出は5日(木)申込書到着分まで

○文献複写受付停止期間

1月20日(金)～1月29日(日)

蔵書検索システム(OPAC)について

放送大学附属図書館
The Open University of Japan Library

ここをクリックすると、放送大学附属図書館のページに移動

表示言語の切替
日本語 English

ヘッダーメニュー（全画面共通）
各種機能へのリンクがあります

検索TOP 貸出検索 よくある質問 図書館からのお知らせ

利用ガイド OPAC利用マニュアル ID・パスワードについて 取寄せサービス 利用状況照会・申込

電子ジャーナル・電子ブック リモートアクセス

サイドメニュー(全画面共通)
OPAC利用方法や認証後の各種サービスをご利用いただけます

検索検索 他大学検索

検索検索 詳細検索 タグを含む

分類検索 | 誌誌タイトルリスト | 借出期限延滞図書 | 新着図書 | 著者検索

図書、雑誌等の検索ができます

図書館からのお知らせ
最新 5件

メンテナ お知らせ
国立音楽研究所のコンテンツサービスの停止について
【重要】図書館システム更新に伴うサービスの停止について
本部図書館が発行した小型本「文庫・新書」の利用停止について
図書館センター移転に伴う図書・書籍陳列室整理の配達申込
【電子ジャーナル】Cambridge Journals

03/13 00:00
01/20 00:00

図書館からのお知らせを表示します

アクセス方法
放送大学HP ↓ 放送大学附属図書館 ↓ OPAC

新刊案内

「論文の教室：レポートから卒論まで 新版」

戸田山 和久 著 2012 NHKブックス

「がん患者力」

NHK「がんプロジェクト」取材班 著 2013 主婦と生活社

「結果を出せる人になる！「すぐやる脳」のつくり方」

茂木 健一郎 2015 学研パブリッシング

「コンサートホールの科学—形と音のハーモニー—」

上野佳奈子 編著 2012 コロナ社

「犯罪からの離脱と「人生のやり直し」—元犯罪者のナラティヴから学ぶ—」 シャッド・マルナ 著 2013 明石書店

♣ この他にも入荷しましたので、ぜひ、ご覧ください。新刊図書コーナーにあります。貸し出しもできます。 ♣

今後の学生行事予定

※行事に参加されたい方は事務室窓口・またはお電話にてお申し込みください。
はじめての方でもお気軽にご参加いただけます！TEL.097-549-6612

●学生研修旅行のご案内 11月3日(木)日帰り

～臼杵散策と味噌づくり体験の旅～ 参加費：3500円（石仏入館料、昼食代、体験代 他）
定員：40名（達し次第締め切ります） 申込締切：10月25日（火）まで

日程：大分駅発(8:30)=大分学習センター(9:00)=IC=臼杵城下町散策=臼杵石仏=昼食=
=カニ醤油にて【工場見学と味噌づくり体験】=IC=学習センター=大分駅(18:00)

☆作った味噌はお持ち帰りいただけます！

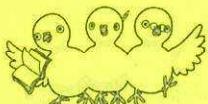
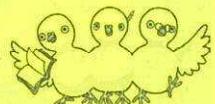
**●親睦ゴルフ大会**

日 時：11月7日（月）
集合時間：8：30（時間厳守）
場 所：別府の森ゴルフ倶楽部
参 加 費：1500円+プレー代
(プレー代：平日セルフ6,190円(食事付)各自精算)
締 切：10月31日（月）

●グラウンドゴルフ大会 ●明日を語る交流の集い(忘年会)

日 時：11月21日（月）
9:00~11:00
場 所：別府大学
大分キャンパスグラウンド
参 加 費：無料
締 切：11月15日（火）

日 時：12月3日（土）
19:00~21:00
場 所：未定
参 加 費：未定
締 切：11月24日（木）

**オープンユニバーシティカフェについて**

オープンユニバーシティカフェとは、センター客員教員によって行われる“ゼミ”的ことです。

月に1回のペースで開催しています。(都合によってはお休みになる月もあります)

『カフェ』と名前がついているように、カフェに来るような気軽な気持ちで参加していただければと思っています。

毎月必ず参加しなくとも大丈夫。カフェの受講はすべて無料です。

気になるカフェをのぞきに来ませんか?学友と交流できるチャンスでもあります!

(初めてご参加される方は、事務室窓口にて申込書にご記入ください)

	『生きがいと「こころの科学』について』	講師：前田 明 先生（センター所長） 日程：毎月第3金曜日 14:00~16:00	11月からは新しいテーマではじめます！
	『現代社会とストレス』について考える』	概要 一般的にストレスは悪いものというイメージが強いですが 講師：上野 徳美 先生 日程：毎月第2金曜日 14:00~16:00 が果たしてそうでしょうか。現代社会における多様なス トレスなどについて、皆さんと一緒に考えていきましょう。	
	『Open University English Café with Tomás O'Connor』	概要 発音練習、歌を使った空所補充、ロールプレイ 講師：オカナ・トマース 先生 日程：毎月第1金曜日 14:00~16:00 で会話練習などをしています。のんびり英語の 世界に触れましょう。	
	『英語で学ぶ世界の歴史と文化』	概要 古代から近代までのヨーロッパを中心とした世界の歴史と文化 講師：佐藤 孝裕 先生 日程：毎月第3木曜日 14:00~16:00 についてじっくり学んでいきます。あらかじめ事務室で受け取った たコピーで必ず下調べし、当日は英和辞典を持参してください。	
	『囲碁教室』	概要 東大などさまざまな大学で単位講座にもなった 講師：山本 勝 先生 日程：毎月第3水曜日 14:00~16:00 囲碁で、更なる思考力の向上を目指します。脳 を鍛えましょう！！	

※日程につきましては都合により変更となる場合がありますので、詳しくはセンター掲示板か大分学習センターホームページにてご確認ください。

お知らせ 学習相談について・・・2学期より、オカナ・トマース先生の担当曜日が変わります。毎週火曜日→毎週金曜日



今後の予定 (10月～1月)



10月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 1日 学位記授与式・入学者の集い
 10日 自然探勝と食味の会
 15.16日 面接授業「地域の個性を育む文化財の活用」
 面接授業「初歩からのパソコン」
 20日 テニス大会
 22.23日 面接授業「水彩・細密描写入門」
 29.30日 面接授業「経済学の考え方とわたしたち」
 面接授業「韓国語に親しむ一文字と会話」
- (※「韓国語に親しむ一文字と会話」は利用の手引きでは
 11月12、13日と記載されていましたが、上記の日程
 に訂正させていただきます。)

- 3日 学生研修旅行
 5.6日 面接授業「論理的思考と論理的文章の基礎」
 7日 親睦ゴルフ大会
 9日 通信指導提出開始 (Web) 10:00～
 ※30日17:00まで
 12日 公開講座「歴史研究の方法について」
 (場所：大分県立図書館)
 12.13日 面接授業「初級英語で大分の観光案内をしよう」
 16日 通信指導提出開始 (郵送) ※30日必着
 19.20日 面接授業「心理学実験2」
 21日 グラウンドゴルフ大会
 26.27日 面接授業「数学の言葉」

- 3日 明日を語る交流の集い(忘年会)
 3・4日 面接授業「地域行政と「法」」
 面接授業「思春期のこころと病理」
 10日 公開講座
 「地方からグローバルに活躍する中小企業に学ぶ」
 (場所：大分県立図書館)
 10・11日 面接授業「調理の理論と技術を学ぶ」
 17・18日 面接授業「大分県立美術館の仕事と使命」
- (※「大分県立美術館の仕事と使命」は利用の手引きでは
 12月24、25日と記載されていましたが、上記の日程
 に訂正させていただきます。)

- 6日 館外貸出禁止※29日まで
 20.21日 単位認定試験(大学院)
 22～29日 単位認定試験(学部)
 ※23日・27日は閉所日です